

「潮彩の渚」(人工干潟)にて「横浜の海はいま?」を実施しました

実施日 : 令和元年 7 月 31 日 (水) 9 : 30 ~ 11 : 35

場 所 : 潮彩の渚 (当事務所内の人工干潟)

参加者 : 横浜市在住の市民 小学生 ~ 大人 8 名、当局若手職員 6 名、 計 14 名

令和元年 7 月 31 日 (水)、当事務所が管理している潮彩の渚 (人工干潟) にて、「横浜の海はいま?」を実施しました。

初めに、植田先生 (神奈川大学・北里大学非常勤講師、元新江ノ島水族館学芸員) より、「横浜の海はいま?」~ハマにたどり着いた見知らぬ生きものたち~について説明して頂き、その後、「潮彩の渚」で多種の貝や貝以外の生物を採取して、室内で採取した生物の観察、説明を受けました。

「潮彩の渚」での生物採取では、貝がなかなか剥がれずに苦労して採取し「捕れたー」と喜ぶ声や、「カニがいっぱいいるー」、「大きいカニがいた!」、「黒鯛、すごく大きい!」等の声上がり、横浜の海辺に生息する生き物を見て、自分の手で採取して喜ぶ様子が見られました。また、室内での観察では、カキやイガイの仲間、イソギンチャクやホヤの仲間など採取した生物の説明を受けました。

生物の観察後、「外来生物」がヨーロッパ、東南アジア、オーストラリア等色々な所から日本・横浜にやってきて、どのような問題や影響があるか、調べてみようという説明を受けました。

参加した子供達からは、横浜の海に生息している生物と触れ合い、採取・観察する楽しそうな様子が見受けられました。また、説明を真剣な様子で聞いていました。

今回の体験を通じ、横浜の海に親しみや興味を持って頂けることを期待しています。



植田先生による説明①



生物採集①



生物採集②



生物採取③



生物観察



植田先生による説明②

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

〒221-0053 横浜市神奈川区橋本町 2-1-4

TEL:045-461-3896 FAX:045-461-3898

環境課長 小野寺